岩見沢赤電通信

Vol.1
2018.4月発行

ごあいさつ

日頃のご支援に心より感謝申し上げます。
さて、記念すべき第一号の広報誌発行です。
約１年半、有志一同楽しみながら活動を展開してきた雰囲気が良くわかると思われます。我々にとって時間とお金は有限なれど夢は見事に無限大！まだまだ想い先行ではありますが、電車を語る仲間の輪には常に笑顔が溢れています。是非、今期も岩見沢赤電保存会の仲間として一緒に活動・応援していただければ幸いです。
何卒宜しくお願い申し上げます。

岩見沢赤電保存会代表：平野 義文

2017 ベスト赤電フォト

ひまわりに囲まれて

赤電前の畑は四季折々の姿を見せます。
今年の晩夏には、緑肥としてひまわりが植えられ、この日は見事に満開となっていました。
赤電は動かなくとも、取り巻く景観は時の流れで様々な光景が見られます。

2017年９月１日撮影

赤電保存会からのお知らせ

車内掲示予告

いよいよ4月18日に、車内掲示を設置します。毎年、その１年の象徴的な写真と共に、会員の名前を記載します。
今年はどんな画像になるかは見てのお楽しみ！また来期からもよろしくお願いいたします。

年次報告会と懇親会の案内

- 日時：（報告会）４月18日（水）19時より、（懇親会）19時半～
- 場所：（報告会）クハ７１１－１０３車内、（懇親会）大地のテラス
- 送迎：岩見沢駅より送迎バスあり（先着10名、事前申込が必要です）
- 会費：（報告会）無料、（懇親会）3,780円（ソフトドリンク込、アルコールは別途）
- 締切：４月11日（水）、赤電保存会FBへメッセージをお寄せ下さい

2016年11月14日 設立総会時の様子

編集後記

保存会発足１年目、試行錯誤しながらの様々な作業を行ってきました。その最後の作業がこの赤電通信の発行です。
執筆編集作業も試行錯誤しながら取り組みました。出来上がりはいかがでしょうか？。ご感想や取り上げていただきたいことなど、ご遠慮くなくお寄せ下さい！。よりよきものとしていきましょう♪。

道下産地のごちそう
大地のテラス
FARM RESTAURANT HOKKAIDO IWAMIZAWA
地場農産品ビュッフェ＆シュラスコ・直売所アグリ大河

岩見沢赤電通信 VOL.1　2018年4月1日発行
発行：岩見沢赤電保存会
編集：岩見沢赤電保存会事務局・世話役会

岩見沢赤電保存会事務局
〒068-0112 岩見沢市栗沢町上幌2203
株式会社道下産地内
岩見沢赤電保存会WEBサイト
http://iwamizawa711.com/

一年間の車両整備を行って

保存会員として１年間、活動を通じて一番感じるのは、「外板の塗装劣化」が想像以上に早いということです。

実際にお客様を乗せて運用されていた時、文字通り「運転」(北は旭川から南は室蘭まで)されていたわけですから、常に動いていました。それが、保存されて動かなくなった今、片面を常に太陽に向けています。

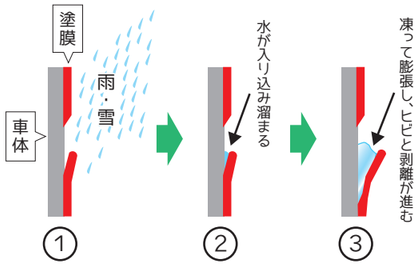
日が当たると車体が温まり、膨張します。また、締め切った客室内は真冬でも20度を超えるほどになりますが、夜になると-10度以下にまで下がります。この繰り返しで、

塗装面と車体外板の間に隙間ができて水が入り込み、凍ってひび割れてしまう。

これを修復する一年でした。それに比べて、客室内は、とても美しい状態を保っています。他の保存車両と比べてもとても素晴らしいものです。

今後は、室内灯や前照灯の点灯、汽笛吹鳴などやって見たいことはいろいろありますが、まずは劣化を遅らせる事を優先し、少しずつできるところからチャレンジしたいと思います。

塗装剥がれはこうして進む



【見出しで読む赤電ベスト10】

1 赤電もコスプレブームに便乗か

すっかり定着しつつあるコスプレブーム。赤電も流行に遅れまいと(笑)、キハ54に変身！。とある映画の撮影のために行ったもので、重要なシーンで登場するとのこと。公開が楽しみだ。

2 赤電前で盆踊り

2017年8月5日、北海道教育大学岩見沢校の学生さんが「地域活性化プロジェクト」として企画運営した「和っしょい！ほろなつ祭」を開催。赤電の前で若くて楽しい盆踊りを行った。

3 気分は駅弁！赤電車内でランチタイム

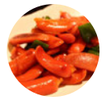
2017年9月9日、室蘭港立市民大学による「秋のバス研修　～室蘭の発展のルーツを探る『炭鉄港』の旅～」があり、昼食の大地のテラス謹製シュラスコ弁当を頂く場所として、赤電車内をご利用いただいた。

4 そらちグルメフォンドの立ち寄りスポットに

2017年8月20日、「田園・丘陵地帯など南空知の変化に富んだロケーションと、地元食材を中心としたグルメが満喫できるライドイベント」に参加の50名が立ち寄り、赤電前で記念撮影。地域のランドマークとして認知されている一例と思われる。

5 赤電世話役会の後は、赤ウィンナー♪

ほぼ月イチで開催している「世話役会」。今後の保存会の方針や段取りを決めるために喧々諤々の議論したあとは、お決まりの居酒屋「杉八」さんで赤ウィンナーで盛り上がる。



6 ラジオ出演、危うく放送事故に！？

2018年2月23日に、地元岩見沢のコミュニティーＦＭ局「ラジオはまなす」に世話役がゲスト出演。赤電の話で大いに盛り上がり、危うく放送事故になるほどの盛り上がりなった。

7 副代表、青ざめる

車内灯を点灯すべく今井副代表が作業をしているとブレーカーが落ちた。引き込み先の大地のテラスは大丈夫か！？と、青ざめたのであった。

8 段ボール一杯の財産をストック中～

設置当初は美しかった車体も、年月が経ちパテ層がはがれ落ちてしまっている。その塗装片はグッズの中でも人気。ストックは既に箱一杯分にもなった。今後の商品開発も懸案。

9 鉄の冷たさが身にしみる…

2017年6月3日夜、翌日の補修作業を前に、意気揚々と赤電車内に泊まり込んだ世話役３人。急激な冷え込みで寒さに震えながら朝を迎える事になった。

10 船出はいきなりＴＶデビュー

2016年10月14日、鉄道記念日に赤電車内で設立総会を開催し赤電保存会は発足した。報道各社の取材も入り、早くもTVデビューとなった。

赤電川柳　「走らずも　想い馳せさす　赤電車」「本当の　富国の頃に　走りけり」「赤電の　塗装の匂い　昭和臭」

「北鉄路 暮開け告げる 赤電車」「窓開けて 草の葉香る 車内かな」「塗装おち 磨けば光る 白銀に」　赤電川柳